

公開シンポジウム

地域はヤングケアラー支援・子ども政策にどう取り組むか



2022

5/15 日 13:00~15:20

くにびきメッセ 国際会議場 (島根県松江市学園南1丁目2-1)

開催方法: ハイブリッド形式(会場参加・オンライン参加) (オンライン配信あり・YouTube 公開・SNS 配信)
※新型コロナウイルス感染状況によって、全面オンライン開催となる可能性があります

入場定員
150名

入場料
無料

プログラム

挨拶 13:00~13:05

昌子 裕氏 (島根県健康福祉部 次長)

第1部 基調講演 / 13:05~14:05

「国における児童虐待防止対策、ヤングケアラー支援等」

内尾 彰宏氏

(厚生労働省 子ども家庭局 家庭福祉課 虐待防止対策推進室)

第2部 報告 / 14:20~14:40

「一般社団法人ヤングケアラーサロン
ネットワーク設立記念報告」

宮本 恭子氏 (島根大学法文学部法経学科 教授)

「法人設立の経緯・趣旨・メンバー紹介・事業の全体像・展望」

荒川ゆかり氏 (スクールカウンセラー・臨床心理士・公認心理師)

貝谷 昭氏 (精神保健福祉士)

星野 幸代氏 (地域包括支援センター・社会福祉士)

長廻 芳行氏 (スクールソーシャルワーカー・社会福祉士)

第3部 トークセッション / 14:50~15:20

島根県のヤングケアラー支援や子ども政策に関して、専門職や専門機関での取り組みの紹介を行うとともに、参加者自身のエピソードを交えながら、トークセッションを行います。

■ファシリテーター / 宮本 恭子氏

■パネリスト /

昌子 裕氏 (島根県健康福祉部 次長)

石原 学氏 (島根県教育委員会 人権同和教育課 課長)

藤原 睦己氏 (特定非営利活動法人 KEYS 事務局長)

荒川ゆかり氏 (スクールカウンセラー・臨床心理士・公認心理師)

貝谷 昭氏 (精神保健福祉士)

星野 幸代氏 (地域包括支援センター・社会福祉士)

長廻 芳行氏 (スクールソーシャルワーカー・社会福祉士)

急速な社会変容と家庭環境の多様化が進む中で、子どもたちが抱える問題が複雑化しています。近年の新型コロナウイルス感染症の広がり、この問題の重要性をより強く認識させるものでもありました。こうしたなか、これまで見えてこなかった「ヤングケアラー」という存在が浮かび上がっています。今回のシンポジウムでは、厚生労働省が小学生と大学生を対象に実施した初の実態調査の結果について報告をいただきます。また、官民連携の支援体制の構築の視点から、一般社団法人ヤングケアラーサロンネットワーク法人設立の趣旨や意義について報告します。さらに、島根県のヤングケアラー支援・子ども政策の取り組みに向けた課題を提起し、福祉、教育、行政、地域との分野横断の支援について議論を深めます。

申込方法 申込締切 5月8日

参加申込みフォームはこちら ▶

<https://forms.gle/vDosMiYr5QqiVaRD7>



メールによる
申し込みはこちら ▶ youngcarersalon.net@gmail.com

※メールの場合、氏名・住所・連絡先(電話番号)・メールアドレス、
参加形式(会場・オンライン)の選択を記載し、お申込みください。

共催: 一般社団法人ヤングケアラーサロンネットワーク・島根県
島根大学法文学部山陰研究センター

後援: 認定特定非営利活動法人キッズドア、READYFOR 株式会社、
山陰中央新報社、松江市、島根県教育委員会、松江市教育委員会、島根
県社会福祉協議会、松江市社会福祉協議会、島根県社会福祉士会、島根
県精神保健福祉士会、島根県医療ソーシャルワーカー協会、島根県臨床
心理士・公認心理師協会

問い合わせ先: youngcarersalon.net@gmail.com

